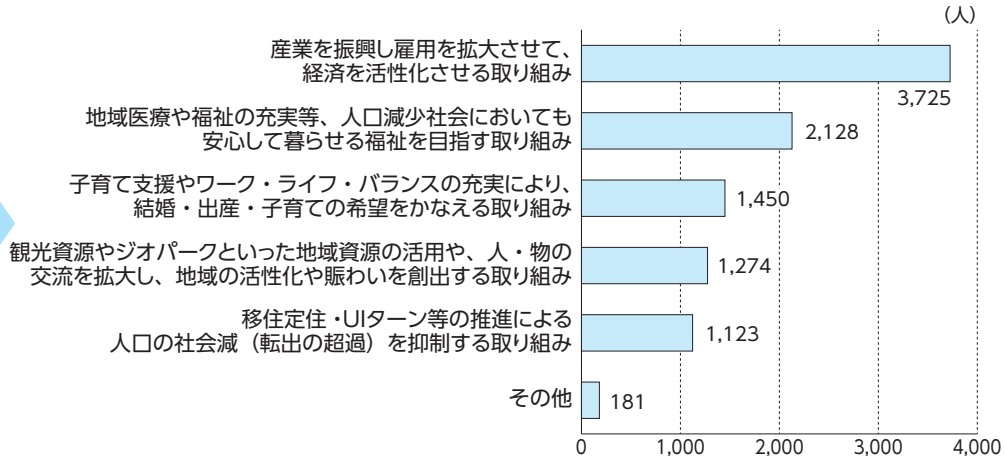


- 20代から30代の独身者のうち「一生結婚するつもりはない」と答えた人の割合は4.3%
- 独身でいる理由としては「適当な相手に巡り合わない」が一番多い。次いで「家族を養うほどの収入がないから」、「出会いの場がない」も多い

Q 人口減少を克服し、活力ある社会を目指して 勝山市が取り組むべきこと

● 産業振興による雇用拡大が最も多く、次いで地域医療や福祉の充実による安心して暮らせる地域づくりを望む声が多い



【その他】 今回の市民アンケートでは、自由意見についても大変多くの意見が寄せられました。ここではほんの一部を紹介します。

【交通関係】 恐竜博物館への道路の渋滞対策を望む意見が多く、恐竜博物館駐車場の増設などが要望されています。

【観光・産業関係】 多くの観光客が来ているのに、産業や商業振興につながっていないという意見が多く寄せられています。

【教育関係】 大学や専門学校の誘致、教育環境の充実を望む声が多く寄せられました。

【医療・福祉】 勝山市に分娩施設を望む声や、子育て環境の充実、高齢者が活躍できるまちづくりなどについての意見が多く寄せられました。

【その他】 行政としての結婚対策を望む声や、まちづくりの方向性などについて多様な意見が寄せられました。

※市民アンケートの全データの集計結果は、市ホームページで公開しています

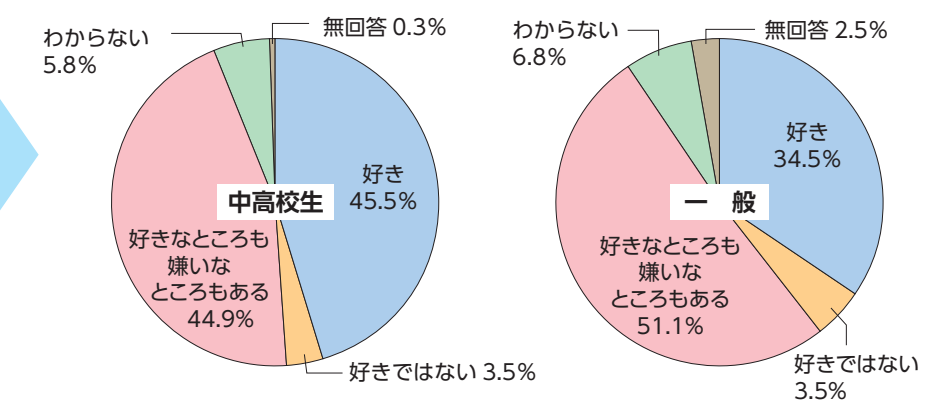
「地方創生に関する市民アンケート」の結果から

昨年9月から10月にかけて、市民の皆さまに多大なご協力をいただいた地方創生に関するアンケートの結果の中から、特に「勝山市地方創生総合戦略」策定の参考にさせていただいたものの一部をご紹介します。全てのアンケート結果については、市ホームページで公開しています。

対象	市民	中高生
配布数	21,055	988
回収数	15,542	955
回収率	73.8%	96.6%

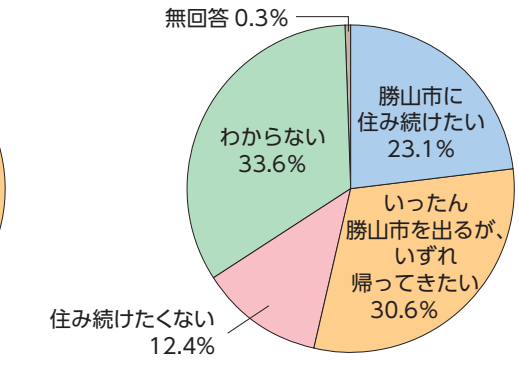
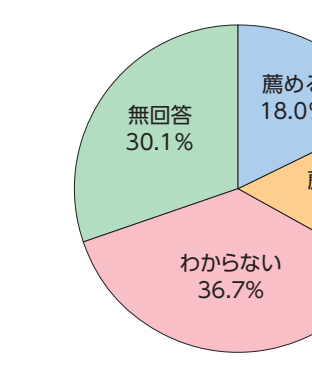
Q あなたは勝山市が好きですか? (一般市民・高校生に聞きました)

- 勝山市に対する好き嫌いについては、一般市民の3割、中高生の4割が「好き」と回答
- 中高生の方が一般の方より勝山市を好きな人の割合が高い



Q 自分のお子さんに勝山市への定住を勧めますか? (一般市民)

Q 勝山市に住み続けたいと思いますか? (中高生)



- 勝山市への定住を勧める親世代は18%にとどまる
- 子どもたちは「勝山市に住み続けたい」、「いったん離れても帰ってきたい」合わせて半数以上

- 「若い人への就労支援」、「大学生や専門学校生などの地元就職への支援」といった就労支援を望む声が多い
- 若い人の交流できる場や、イベントを望む声も多い

Q 若い人たちが生き生きと活動するためには (中高生)

